

In Closing

—現場とともに育てる、当社の人的資本経営—

今回で4度目の発行となる人的資本レポート2026に関心をお寄せいただき、心より感謝申し上げます。当社の人的資本経営の取り組みに対し、これまで社内外の多くの皆さまから温かいご意見やご期待をいただいていたことが、私たちの大きな力となっています。

人的資本経営は、制度や施策を整えることそのものが目的ではなく、現場一人ひとりの意思と行動を通じて価値創造につなげていく営みであると、私たちは考えています。私たちが大切にしているのは、対話の積み重ねです。立場にとらわれず想いや気づきを伝え合い、互いに高め合っていく日々の実践こそが、組織の力を育むと信じています。

Well-beingを軸とした取り組みも、人事が主導するのではなく、現場との対話を通じて共に考え、育ててきました。日々の小さな実践が広がり、やがて習慣となり、文化へと昇華していく——そのプロセスこそが、当社の強みであり、変化を捉え価値へと転換していく力の源泉です。

また、NECグループが掲げる「AIネイティブカンパニー」の実現においても、鍵となるのは人の力です。年齢や経験、地域を問わず、一人ひとりが成長の機会を得て、自らの可能性を広げていける環境づくりを追求し続けています。

本レポートでは、こうした「人と組織の進化」がどのように価値創造や戦略実行力の向上につながっているのかを、データとストーリーの両面からお示ししています。本レポートが、社員の皆さんにとって自社を語るきっかけとなり、また社外の皆さまとの新たな対話の起点となれば幸いです。

これまで支えてくださったすべての皆さまに改めて感謝申し上げますとともに、今後も現場と共鳴しながら、個と組織がともに成長し続ける企業を目指してまいります。

HR統括部長

森 かおり

